

相談支援連絡会からの報告

ケース報告・検討の実施

課題 本人の生活や将来に対する希望意思表示が難しく、家庭環境や家族の意向に左右されてくる。

⇒ 支援チームによる多角的な支援体制 支援方法の適否の検証を図る。

GHなど単身生活の可能性が高い本人や家族への支援方法について

⇒ GHCHを手がける事業者との情報交換, 保護者の情報提供・協力体制が必要。

★相談支援連絡会(毎月)と運営事務局会議(3ヶ月ごと)のあり方について

○毎月開催の相談支援連絡会は、主に事業者が抱える事例の報告を行い意見交換する機会。

○3ヶ月ごとに開催する運営事務局会議は、区からの報告の場。

☞ 報告, 部会の意見, 区協議会, これらの意見集約を行い, 全体会に向けて方向性, 重要性, 優先性を議論する必要がある。

運営事務局会議の再編